

特定非営利活動法人さしあげプロジェクト

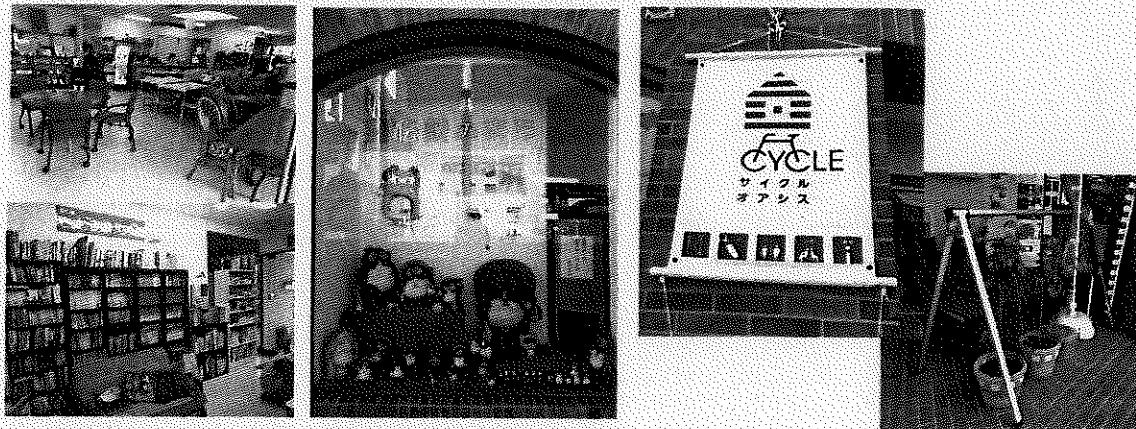
平成29年度事業報告書
(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

市民・企業・行政等多様な地域の主体と連携し、
さまざまな地域資源の新たな活用方法の検討と
そのモデル実施に取り組み、まちの知名度の向上と郷土に対する誇りの醸成を図ることを通じて、地域の活性化に寄与することを目的とする。

- 事務局会の開催 原則として毎週火曜日
- 理事会の開催 原則として毎月第3木曜日

1. まちの情報の収集発信 随時

- ・商店街に位置する事務所を情報スポット及び来街者の立寄所として開放。
- ・たぬき展示ウィンドウ、無料貸本「さしあげ文庫」。
- ・フェイスブック・ホームページ・ツイッターの活用。
- ・サイクルオアシス。

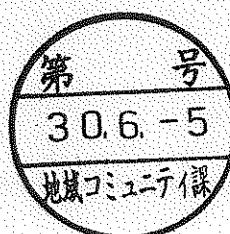


2. 交流スペースの利用貸出 随時

1F「悠友（ゆうゆう）」・3F「さんさん」

3. 他団体に対する事務局支援 適宜

・新居浜まちゅり隊、新居浜ふれあいいたうん商店街振興組合



4. ニュースレター「さしあげ」の発行 年間6回

- ・毎回3000部作成し、会員や市内配布協力店舗に配布。

A4：4枚分

必要に応じて、各事業チラシを別刷り。

ex. あかがね土曜夜市

おんな太鼓台KAKIFU募集

口屋太鼓台紹介チラシ（日本語・英語）



5. 高齢者交流事業「悠友クラブ」の開催 年間12回（参加者延211名）

- ・商店街への導線復活を目的に、高齢者を対象に、仲間づくりや生活に役立つ情報の提供等を行う交流会を開催。（実施テーマ「想い出のメロディ」「バーチャル花見」等）栄養に配慮した昼食をセットにすることで、楽しみに継続して来られる方が増加した。



6. 「あかがねの道」プロジェクト

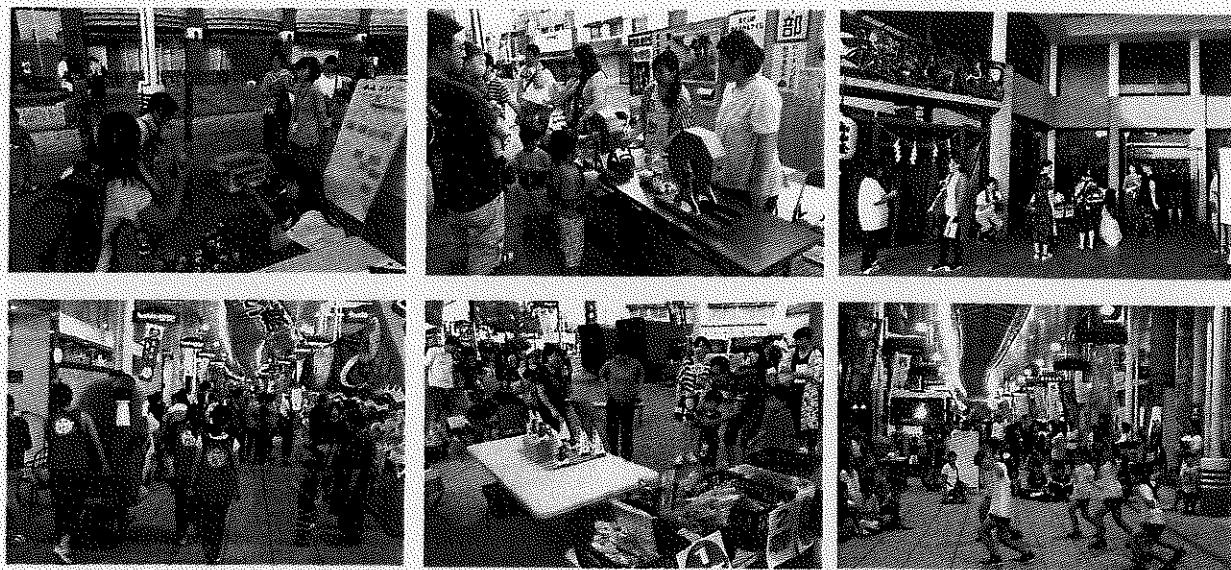
- ・市制80周年を迎えた新居浜市。口屋から別子銅山へ向かう重要幹線として機能した「登り道」は、かつては昭和通りとともにまちの繁栄を象徴するハレの舞台でもあった。しかし、現在では訪れたことがないという若者の声も聞く。地元商店街が抱える現状課題に関心をもってもらうことを主目的に、以下の事業を、新居浜市市民提案協働事業として実施した。

○あかがね土曜夜市 H29.7/15・7/22・7/29

新居浜まちゅり隊やTeam浜ちょぶ実行委員会、百縁笑店街&さんさん産直市実行委員会、街商組合等他団体と協力して、登り道サンロードで、土曜夜市を3週連続で開催。

子育て中の若い世代を主な集客ターゲットとし、通常の屋台の他、お化け屋敷や射的、わらびもちづくり、福引き、空き缶タワー競争等の体験型ブースを多く設置するなど、幼い子どもたちが安価で安心して楽しめるように工夫した。

来場者延 6,700名 ボランティア 100名



○オリジナル曲「あかがねの街」CD製作

音楽活動をしている理事の越智靖夫さんが作曲、演奏を担当し、作詞を当法人のメンバーで行った。歌は、新居浜市出身で現在も市内外で活動している「珠季」さんにお願ひした。



○昭和レトロパネル展

商店街界隈の懐かしい写真を集め、巡回展示を行った。

伊予銀行登道支店 H29.11/13～12/15

はまさいフェスティバル H30.1/28

交流スペース「悠友」 H30.1/29～2/3

市役所ロビー H30.2/5～2/9



7. 太鼓台事業

- ・所有管理する「口屋太鼓台」を活用し、観光推進等地域活性化に積極的に取り組んだ。

○女太鼓台の企画運行 H29. 8/5

新居浜商店街連盟主催の「にいはま夏祭り」に賛同し、女太鼓台を運行。秋の新居浜太鼓祭りでは太鼓台に触ることのできない女性が、主役となって夏の夜を艶やかに盛り上げ、観客の協力でさしあげを披露した。

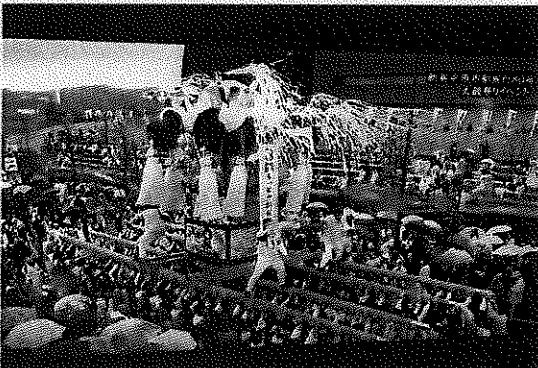
おんなKAKIFU 80名

男性太鼓台ボラスタッフ32名



○市制80周年記念事業 太鼓台統一寄せ（駅前会場） H29. 10/15

遠くは東京からも総勢280名の方がかき夫として駆けつけ、雨の中、カッパと車輪を外して演技会場に入場。約35分の間に、計14回のさしあげを披露した。



○太鼓台東京派遣事業

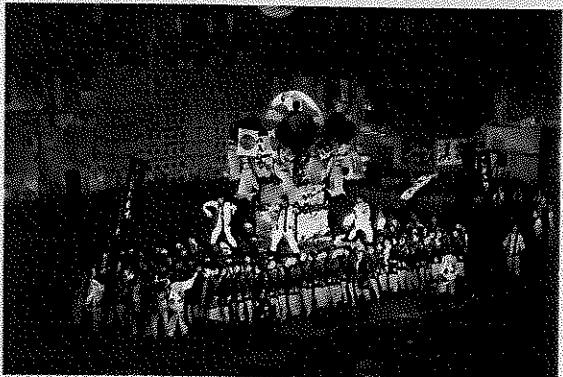
全国の名だたる祭りが東京ドームに集結する「ふるさと祭り東京2018」に、口屋太鼓台

を民間派遣し、H30.1/12～21終日展示、最終3日間1/19～21は、ステージ演技を披露した。その後、三井住友銀行本店（東京都千代田区丸の内）に太鼓台を移動させ、1/24～2/9の間、新居浜市主催の「愛媛・新居浜地方創生展」で展示協力を無償で行った。

【東京ドームでのかき夫参加者数】

新居浜から：50名 現地：440名（うち入間神輿連合56名） 延1,490名
市内の高校・高専のOB会関東支部をはじめ各方面から協力をいただき、全国20都道府県からの参加があった。

*「ふるさと祭り東京2018」全日程の観客動員数42万人



事業終了後、東京近郊在住の新居浜出身者等から多くの感謝の声が寄せられた。

また、東京ドームでの太鼓台演技の動画や写真がネット上に多く掲載され、ハートネットワーク及びテレビ愛媛では、特別番組が放映された。

8. 昭和懐かしレコード喫茶 H30.1/28

- ・新居浜商店街連盟主催の「はまさい」に賛同し、昭和の懐かしいレコードを聴きながら、珈琲や抹茶を味わうコーナーを開設。 来場者 100名



9. 別子山交流事業

- ・あかがねの道で繋がる「別子」と「口屋」。
NPO 法人別子山の幸(さち)と協力して、「蝶のおせつたいのまちプロジェクト」などを通じ、両地区の交流を深めた。

○蝶のおせつたいのまちプロジェクト

海を渡り、秋頃に新居浜付近を通過する蝶・アサギマダラを、フジバカマを植えてお接待しようと、賛同してくださる方を募集し、苗を配布。成長したフジバカマに飛来したアサギマダラの様子が観察された。



10. 協賛事業等

- ・一宮の杜ミュージアム（同実行委員会） 協賛金、スタッフ参加
- ・にいはま納涼花火大会（同実行委員会） スポンサー記念花火
- ・えひめ県民祭～ええもんフェスティバル～（同実行委員会） 協賛金
- ・はまさいフェスティバル（同実行委員会） 協賛金
- ・にいはま夏まつり（新居浜商店街連盟） 協賛金

法人名：特定非営利活動法人さしあげプロジェクト

財産目録

平成30年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	
手許現金	237,626
伊予銀行登道支店普通預金	607,833
伊予銀行登道支店普通預金	100
ゆうちょ銀行振替貯金	49,498
愛媛銀行新居浜支店普通預金	1,000
東予信用金庫本店営業部普通預金	1,000
未収金	
新居浜市	700,000
(株)日光商事	6,700,000
新居浜ふれあいとうん商店街振興組合	20,000
流動資産合計	8,317,057
2. 固定資産	
(1) 有形固定資産	
什器備品	
太鼓蔵収納棚	595,417
太鼓台2輪車	213,542
太鼓台照明器具	488,702
固定資産合計	1,297,661
資産合計	9,614,718
II 負債の部	
1. 流動負債	
短期借入金	
鴻上代表理事	6,700,000
未払金	
新居浜年金事務所	25,202
ホームページ使用料	4,752
前受金	
平成30年度正・賛助会員会費	47,000
預り金	
源泉所得税	2,042
雇用保険料	6,670
流動負債合計	6,785,666
2. 固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	6,785,666
正味財産	2,829,052

法人名： 特定非営利活動法人さしあげプロジェクト

貸借対照表

平成30年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	897,057
未収入金	7,420,000
流動資産合計	8,317,057／
2. 固定資産	
(1) 有形固定資産	
什器備品	1,297,661
有形固定資産計	1,297,661／
固定資産合計	1,297,661／
資産合計	9,614,718／
II 負債の部	
1. 流動負債	
短期借入金	6,700,000
未払金	29,954
前受金	47,000
預り金	8,712
流動負債合計	6,785,666／
2. 固定負債	
固定負債合計	0
負債合計	6,785,666／
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	305,987／
当期正味財産増減額	2,523,065／
正味財産合計	2,829,052／
負債及び正味財産合計	9,614,718／

法人名：特定非営利活動法人さしあげプロジェクト

活動計算書

平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 領		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	200,000		
賛助会員受取会費	102,000		
企業・団体受取会費	220,000	522,000	/
2. 受取寄付金			
受取寄付金		7,930,000	/
3. 受取助成金等			
受取補助金		740,000	/
4. 事業収益			
中間支援事業			
交流スペース利用貸出	569,800		
他団体事務局支援	480,000		
悠友クラブ事業			
高齢者交流会開催	107,500		
あかがねの道プロジェクト事業			
あかがね土曜夜市	90,100		
あかがねの街	0		
太鼓台事業			
女太鼓台	193,000		
市政80周年記念太鼓台イベント参加	300,666		
太鼓台東京派遣	9,198,000		
別子山交流事業			
蝶のおせっかい	0	10,939,066	/
4. その他収益			
受取利息	3		
雑収益	80,542		
経常収益計			
II 経常費用			20,211,611 /
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	1,680,000		
法定福利費	118,379		
人件費計	1,798,379	/	
(2) その他経費			
会議費	487,717		
旅費交通費	5,318,700		
通信運搬費	1,863,311		
消耗品費	2,176,193		
修繕費	5,000		
資材費	164,014		
賃借料	860,712		
保険料	207,710		
役務費	636,900		
資料費	102,217		
広報費	730,848		
協賛費	44,800		
租税公課	2,300		
その他経費計	12,600,422	/	
事業費計			14,398,801 /
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	480,000		

法定福利費	33,826	
人件費計	513,826	/
(2)その他経費		
会議費	52,908	
通信運搬費	136,145	
消耗品費	421,347	
水道光熱費	96,240	
減価償却費	169,659	
賃借料	122,836	
保険料	101,040	
租税公課	1,600	
広報費	132,158	
事業資産維持費	1,110,506	
協賛費	360,000	
支払手数料	25,920	
諸会費	14,500	
雑費	31,060	
その他経費計	2,775,919	/
管理費計	3,289,745	/
経常費用計	17,688,546	/
当期計上増減額	2,523,065	/
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益	0	
経常外収益計	0	/
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損	0	
経常外費用計	0	/
当期正味財産増減額	2,523,065	/
前期繰越正味財産額	305,987	/
次期繰越正味財産額	2,829,052	/

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日～2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却方法は、法人税法の規定に基づく定率法を採用しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

事業名	中間支援事業		悠友クラブ事業	あかがねの道プロジェクト事業	
科目	交流スペース 利用貸出	他団体事務局 支援	高齢者交流会 開催	あかがね 土曜夜市	あかがねの街
(1) 人件費					
給料手当	0	480,000	240,000	240,000	0
法定福利費	0	33,844	16,907	16,907	0
人件費計	0	513,844	256,907	256,907	0
(2) その他経費					
会議費	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	1,440	0
消耗品費	0	0	11,731	14,256	63,936
修繕費	0	0	5,000	0	0
資材費	0	0	68,519	95,495	0
賃借料	600,000	0	0	0	0
保険料	0	0	0	23,820	0
役務費	0	0	216,000	87,900	45,000
資料費	0	0	3,800	10,993	45,360
広報費	0	0	0	43,883	0
協賛費	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0
その他経費計	600,000	0	305,050	277,787	154,296
合計	600,000	513,844	561,957	534,694	154,296

(単位:円)

事業名	太鼓台事業			別子山交流事業	
科目	女太鼓台	市政80周年記念 太鼓台イベント事業	太鼓台東京 派遣	蝶のおせっかい	事業費計
(1) 人件費					
給料手当	240,000	240,000	240,000	0	1,680,000
法定福利費	16,907	16,907	16,907	0	118,379
人件費計	256,907	256,907	256,907	0	1,798,379
(2) その他経費					
会議費	100,000	0	360,623	27,094	487,717
旅費交通費	72,217	167,250	5,079,233	0	5,318,700
通信運搬費	14,811	24,962	1,822,098	0	1,863,311
消耗品費	267,194	453,493	1,364,401	1,182	2,176,193
修繕費	0	0	0	0	5,000
資材費	0	0	0	0	164,014
賃借料	32,832	0	227,880	0	860,712
保険料	0	55,770	128,120	0	207,710
役務費	10,000	96,000	182,000	0	636,900
資料費	0	0	40,055	2,009	102,217
広報費	62,540	4,979	614,298	5,148	730,848
協賛費	20,800	24,000	0	0	44,800
租税公課	0	2,300	0	0	2,300
その他経費計	580,394	828,754	9,818,708	35,433	12,600,422
合 計	837,301	1,085,661	10,075,615	35,433	14,398,801

3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
什器備品	0	1,467,320	0	1,467,320	169,659	1,297,661
合 計	0	1,467,320	0	1,467,320	169,659	1,297,661

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	財務諸表に計上 された金額	内役員及び近親 者との取引
(貸借対照表)		
短期借入金	6,700,000	6,700,000
貸借対照表計	6,700,000	6,700,000